

各地でおまつりやイベントが行われました

●鍛冶ヶ谷町内会「夏祭り盆踊り」

恒例の夏祭り盆踊り大会が7月30日(土)～31日(日)の2日間、鍛冶ヶ谷西公園で開催されました。今年は会場入口で、栄区制30周年を祝う連合町内会の山車が披露されました。また八幡神社氏子会の「かぐら踊り」が飛び入りで登場して、軽妙に舞うひょっとこの姿に笑顔の輪が広がり、大勢の若者、親子連れで夏祭りは夜遅くまで賑わいました。



●元大橋町内会「元大橋ふれあいまつり」

8月6日(土)、第41回元大橋ふれあいまつりが中野幼稚園で開催されました。「ぴーひゃらどん」の子どもたちの元気いっばいな和太鼓に始まり、桜井小のソーラン隊で一気に会場が盛り上がり、チャン助さんのマジック&パフォーマンスのたいまつ芸の迫力にも圧倒されました。模擬店も大賑わいで、浴衣姿の親子連れも見られ、お祭りムード色になりました。好天に恵まれ、楽しい一日になりました。



●港南台プリンスハイツ自治会「夏祭り」

7月16日(土)、第32回港南台プリンスハイツ夏祭りが開催されました。午前中、子供神輿2基が蛇名公園を出発してプリンスハイツ内を練り歩き、お祭り気分を盛り上げました。会場には多くの親子連れや小中学生が集まり、模擬店も大盛況になりました。さらに桜井小のソーラン隊、上郷中のバンド部、山手学院のダンス部、スカッシュの皆さんの踊り・演奏・歌のイベントで最後まで盛り上がりました。



●本郷富士見ヶ丘自治会「講演会」

6月18日(土)、自治会員の親睦を兼ね「講演会」を開催しました。栄警察により振り込め詐欺防止、栄区役所によりマイナンバーについて、わかりやすくお話をいただきました。これからも親睦を深めながら会員相互の交流ができればと思っております。



●中野町内会「敬老会」

6月14日(火)、本郷小学校コミュニティハウスで町内会と双葉会主催の敬老会が開催されました。防犯指導員による寸劇「オレオレ詐欺にご用心」と栄警察署による防犯講話に聞き入り、ビンゴゲームで盛り上がりました。



●ラーバン港南台自治会「夏休みラジオ体操」

7月25日～29日の5日間、自治会厚生部主催夏休みラジオ体操が行われ、今年も子どもたちは元気よく早朝のラジオ体操を行いました。平均参加者15名、延べ約80名の方々が参加し、楽しく元気に実施しました。



編集委員：水越春彦 本間和男 片山栄一 軽野幸男 杉本須美子 佐藤喜久子 服部泰子
 協力：栄区社会福祉協議会 中野地域ケアプラザ
 連絡先：中野地域ケアプラザ (担当：遠山 TEL 045-896-0711 FAX 045-896-0713)

全戸配付版

本三みらい

発行者 村田可代子
 ◇本郷第三地区
 社会福祉協議会
 ◇本郷第三地区
 支えあいネットワーク

本郷第三地区いまむかし



栄区制30周年を迎えたことをきっかけに、「本三みらい」では私たちの暮らす地区について、その歴史を振り返ってみることにしました。地域の歴史に詳しい方々のお話や過去の文献を参考にレポートし、不定期になりますがシリーズでお届けしたいと思います。

横穴墓と往時の産業

栄区内にはいくつもの横穴墓群が残されています。これは、6世紀から7世紀にかけて作られた豪族一族の墓で、遺体を葬る玄室の奥に、小さな部屋のような棺室を掘り込むという特殊な構造を持っています。横穴墓は、最近整備された鍛冶ヶ谷市民の森でも見ることができます。



横穴墓

小いたち川の源流地である瀬上池のそばには、製鉄が行われていたことを示す上郷深田遺跡があります。この遺跡は、神奈川県唯一の製鉄遺跡で、製鉄には砂鉄が使用されていたようです。

この地は古くから稲作の技術もあり、鎌倉時代には幕府直轄の田圃、畑として稲の生産高も高く、穀倉地として食料生産を担い、古代から伝わる製鉄の技術とともに、東北地方に対する軍事政策のうえで重要な役割を果たしていました。小いたち川は農業用水路として活用されていました。

證菩提寺

證菩提寺は、頼朝の身代わりとなって戦で討ち死にした佐那田与一義忠の菩提を弔うため建立されましたが、当時は広大な寺領を持ち、今の地名に当てはめると、北は元大橋、西は稲荷橋、南は桂台、東は尾月までを擁するものでした。

本郷村誕生

明治初頭には、この地には本郷6か村と呼ばれる中之(野)村、鍛冶ヶ谷村、桂村、公田村、上之(野)村、小菅ヶ谷村があり、のち(明治22年)に笠間村を加えた7か村が合併して鎌倉郡本郷村となり、役場は本郷石橋付近にありました。

明治10年代の戸数、人口は、鍛冶ヶ谷村35戸、241人、中之村36戸、206人で、のちの本郷村にあたる7か村全体で430戸、2,500人強でした。

物流の道

明治のはじめ、横浜との物流の道が必要とされたことから、交通の難所となり通行の妨げとなっていた峠道に、地元住民が工費、土地代等を提供して、民費により新たな道路が開かれました。明治9年に中之、上之の人々が中心となって中之から日野に至る道が作られ、明治12年には鍛冶ヶ谷の人々が中心となって本郷石橋から日野を結ぶ道が作られました。これら2つの道の新開は、「ご当地農民の一番の誇り」でした。

昭和初期には採れた野菜や特産品の石炭ざる(パイスケ)をリヤカーなどに積んで、横浜方面に引き売りに行っていました。七曲りなどの峠では、みんなで協力しあってリヤカーなどを押し上げていました。石炭ざる(パイスケ)とは、篠竹を割いて編んだ円形のざるで、石炭などを天秤棒でかつぐのに使われました。



パイスケ

※お話を伺った方(五十音順)：辻 登さん(本郷台)、長瀬和男さん(若竹町)、柳下 武さん(鍛冶ヶ谷)
 ※参考文献：栄の歴史、栄区郷土史ハンドブック、ふるさと戸塚ほか

第4回 本郷第三 ふれあいスポーツまつり が開催されました

9月18日(日)、本郷小学校校庭において第4回本郷第三ふれあいスポーツまつりが開催されました。

当日は少し雨に降られましたが、300名を超える地区の方々に参加し、元気に競技を楽しみました。



保坂連合町内会 会長 開会挨拶
 小山内栄区長 挨拶
 日浦栄区社会福祉協議会会長 挨拶
 準備体操

徒競走

パン食い競走

障害物競走

未就学児よーいどん

本郷小学校マーチングバンド

桜井小学校ソーラン隊

さかえっ子体操

二人三脚



スプーンレース

綱引き

リレー

タッチー君

魚釣り競走

閉会式

メディシンボール

玉入れ

地域防災拠点防災訓練や防災研修などが行われました

●**小学校、中学校での地域防災拠点防災訓練**
 地域防災拠点防災訓練が、9月4日(日)本郷小学校で、9月17日(土)小山台小学校で、9月24日(土)桜井小学校で、9月25日(日)本郷中学校で行われました。
 各防災拠点では、AED心肺蘇生訓練、仮設トイレ設置訓練、防災備蓄庫確認、煙体験、炊き出し訓練などが行われました。
 一部の防災拠点では小学生も参加し、地域の皆さんとともにいろいろな訓練を体験し、防災に対する意識を大いに高めました。



●**鍛冶ヶ谷町内会「防災研修会」**
 防災研修会が6月18日(土)に行われ、31名が参加しました。4月にリニューアルした横浜市民防災センターを見学し、災害シアター・地震シミュレーター・煙体験・火災シミュレーター・減災トレーニングルームの各コーナーを約1時間にわたり体験することで、災害への備えの大切さを再確認しました。
 そのあと、カップヌードルミュージアム見学、中華街での昼食、三溪園散策を行いました。

●**中野町内会「炊き出し訓練」**
 7月31日(日)、本郷台公園において11月の第三連合との合同防災訓練に向けて炊き出し訓練が行われました。
 初めての試みでしたが、役員のコミュニケーションも深まり、おいしいカレーライスもできました。

本郷第三連合・中野町内会合同防災訓練を開催します
 ◎日時 平成28年11月23日(水・祝) 10時から
 ◎場所 本郷台公園
 ◎内容 起震車体験、煙体験、簡易トイレ、AED・搬送訓練 無線機体験、炊き出し訓練、防災ケーキなど